スプリント２レビュー（KPT）

* Keep

・タスク管理を行うことで、各員がすべきタスクを常に把握できていた。

・進捗管理を行うことで、次のスプリントの見積もりに基準を設けることができた。

・追加タスクにより作業量が1.7倍に増えたにも関わらず遅延が0%であった。

* Problem

・欠員により作業時間が12.5人時減少した。

・減少時間を加味するとスプリントあたり仕事量に対して稼働率が120%であり、見積もり過多であった。

・

* Try

・最終ゴールの達成を見越しながらも、欠員を考慮した無理のないスケジュール計画を行う。

・事前に欠席がわかっている場合、スプリント計画時に報告を行う。

・タスクあたりの見積もりをより少なめにする。

* Keep

・Gitでソースコード管理をうまく行えたことにより、各個人のソース共有及び、最新版のソース共有が円滑に行えた。

・開発者間のコミュニケーションが取れており、連携が円滑に行えた。

* Problem

・チーム開発の特性上、不採用となるソースが存在した。

・ソース競合時の解決に手間取った

・異なるプラットフォームにより、異なる動作や動作不良が見られた。

* Try

・不採用コードも再利用可能となるようにコメントを残す（削除しない）。また、それを管理するためのドキュメントを作成する。

・参考文献も管理する。

・ソースの競合時は迅速に連携をとり、解決をする。

・プラットフォームに関しては綿密なサーベイを行う。